

2019年10月2日  
株式会社タカラレーベン

ボタニカルガーデン アートビオトープ「水庭」  
グッドデザイン賞ベスト100受賞のお知らせ  
～タカラレーベン × ニキシモ共同事業～

株式会社タカラレーベン（本社：東京都千代田区/代表取締役：島田和一）は、株式会社ニキシモ（本社：東京都千代田区/代表取締役：北山実優）との共同事業であるボタニカルガーデン アートビオトープ「水庭」（栃木県那須郡）において、グッドデザイン賞ベスト100を受賞しましたのでお知らせ致します。受賞した内容は、以下の通りです。

## ■グッドデザイン賞 受賞概要

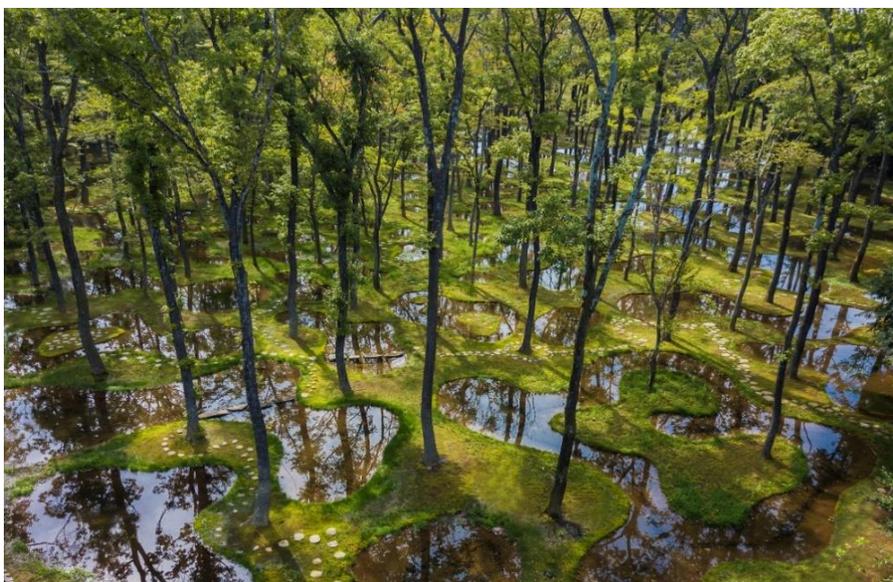
### 応募概要

栃木県那須のリゾート「ボタニカルガーデン アートビオトープ」に誕生した、緻密な計算によって配置された318本の木々と大小160のビオトープ（池）とが織り成す唯一無二の「水庭」。あらゆる垣根を越えて世界中の人々が集い、交感し、五感を研ぎ澄まして人間と自然の関わりを感じる特別なメディテーション空間です。

### デザインのポイント

建築家・石上純也氏により2018年に誕生した「水庭」は、318本の木々と大小160のビオトープ（池）の配置や水位の調整、飛び石のサイズ選定などを、緻密な計算によって実現。森林、水田、牧草地として利用されてきたこの土地が持つ記憶が、水、木、苔といったこの場に存在していた素材を再編集することによって表現されています。

「水庭」はオープンからまだ日が浅いにもかかわらず、国内外の数々のメディアで紹介され、既に世界中から注目が集まるアートスポットとなっています。



## 審査委員の評価

審査員より「極めて有機的なこの風景は、どこかで見たような『自然』な風景であるが、実は自然の状態では現れない風景である。なぜなら、自然の状態でこれほどの複雑な水盤が現れる状況であるならば、水位は極めて高くなり高木類との共存は不可能であるからだ。同様にこの美しいぬかみはアートビオトープであって、ビオトープでないから、きちんと管理され美しさを保っているのだ。この新しい自然な風景こそ、実は日本の庭園の中に脈々と受け継がれてきた魂そのものであり、ゆえにこの見たこともない風景なのに自然に見えるこの庭は、極めて日本らしいデザインと言えるだろう。」という評価を受けました。

「幸せを考える。幸せをつくる。」という企業理念を基に、人と暮らしの幸せについて真剣に考えてきた中で、持続的に人間が自然と関わり、新たな環境を生み出していく取り組みが評価されました。今後もタカラレーベンは、お客様や社会の幸せを考え、幸せをつくるために様々な活動に取り組んでまいります。

## ■ボタニカルガーデン アートビオトープ「水庭」の概要

総称名：ボタニカルガーデン アートビオトープ「水庭」

所在地：栃木県那須郡那須町高久乙道上 2294-3

敷地面積：約 16,670 m<sup>2</sup>

周辺施設：スタジオ、カフェ、レジデンス（「アートビオトープ那須」として運営中）／スイートヴィラ、レストラン（計画中）

事業会社：株式会社ニキシモ、株式会社タカラレーベン

協力会社：二期一級建築士事務所、八光建設株式会社、株式会社静岡グリーン、農業法人横沢ファーム

見学ツアー：「水庭」は見学ツアーでご鑑賞いただけます。詳しくは下記 URL をご覧ください。  
<http://artbiotop.jp/>（アートビオトープ那須）

## ■会社概要

商号：株式会社タカラレーベン

代表者：代表取締役 島田 和一

事業内容：自社マンションブランド「レーベン」並びに都市型コンパクトマンション「ネベル」シリーズの開発・企画・販売、発電事業 他

資本金：4,819 百万円

所在地：〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-2 鉄鋼ビルディング 16F

設立：1972 年 9 月

URL：<https://www.leben.co.jp/>

### 【本プロジェクトに関するお問い合わせ先】

株式会社タカラレーベン

商品企画部

担当：綱島

Tel：03-6551-2141

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タカラレーベン

経営企画部 広報課

担当：金野尾

Tel：03-6551-2130